

地下水が流れる溶岩層を掘削、湧水は汚濁・枯渇か？

世界遺産・伊豆半島ジオパーク登録に悪影響か？

基礎地盤の耐震性検討が未実施で地震時に不安！

商業施設やホテルなどの経済効果に疑問！

工事費増で市民負担がさらに過大か？

「水の街・三島」の水と緑の魅力を活かすまちづくり実現のために

東街区再開発事業勉強会③

2021年

11月7日 日

会場：三島市民生涯学習センター・講義室
13:00～16:00(自由参加・無料)



ZOOMでも参加可能です。

ZOOMでご参加の方は、下記より、ご視聴ください。

11月7日 ミーティングID:977 7170 9786 パスワード:935019

第1部

13:00～13:40

**問題提起：東街区再開発事業の問題点と専門家の評価
新たな駅前整備計画の素案と意見書の概要**

NPO法人グラウンドワーク三島 専務理事・農学博士 渡辺豊博氏

第2部

13:40～16:00

意見交換会：参加者との意見交換

三島駅南口東街区再開発事業について2021年10月21日、三島市より市議員への事業の進捗状況の説明が行われました。しかし、商業施設やホテルなどの経済効果に多大な疑念があり、驚くことに、地下水の本流が流れる溶岩層(今の市駐車場範囲)を、全面的に掘削・破壊して、高層マンションや駐車場を建設することが明らかになりました。

これでは、「水の都・三島」の命の水・地下水が汚れ、減少、枯渇してしまいます。

そこで、今回の勉強会での議論を通し、本事業の問題点を明確化し、今後の市民運動の具体的な対応策を市内経営者や市議員等とともに検討します。なお、新たな駅前整備計画の素案と市長や知事等に提出する意見書の概要も説明します。